

編集委員会から

二重投稿のお詫び

放射光学会誌 Vol.16 No.1 (2003年1月31日発行) に掲載された木村正雄氏の記事の一部が本誌 Vol.20 No.4 (2003年2月24日発行) 「最近の研究から」に掲載された「鉄が濡れるとどうなるか?—液体/金属界面の反応観察—」と一致していることが判明しました。PF ニュース編集委員会は「記事および画像データなどコンテンツの著作権は、PF ニュース編集委員会およびコンテンツ提供者にあります。(http://pfwww.kek.jp/publications/pfnews/copyright.html)」としています。この件について木村氏に遺憾の意を伝えたところ、木村氏より「論文ではない紹介記事の著作権に対する配慮が不足していました。改めて深くお詫び申し上げます。」という手紙を受け取りました。

PF ニュース編集委員会は、今後投稿者に投稿規程の徹底を促すとともに、出版倫理の徹底を図りたいと思います。(PF ニュース編集委員長 雨宮 健太)

PF ニュース送付希望の方へ

PF ニュースでは送付申し込み登録制度を導入致しました。送付をご希望の方はお手数ですが、PF ニュースホームページ (http://pfwww.kek.jp/publications/pfnews/) の登録フォームよりお申し込み下さい。登録の有効期限は毎年年度末(3月末)までとさせていただきますので、次年度も送付を希望される方は改めて登録が必要です。ホームページ上の更新フォームにてお申し込み下さい。

今まで自動的に送付されていた過去の課題責任者並びに課題参加者、現在有効課題に参加している方(課題責任者のみ自動的に送付)は登録が必要です。

なお、下記の方々をご登録いただかなくても自動的にPF ニュースが送付されます。

1) PF 懇談会会員

会員期間中はPF ニュースを送付します。年度末の更新手続きは必要ありません。

2) 共同利用実験課題責任者

課題の有効期間中はPF ニュースを送付します。複数の課題をお持ちの場合、送付期間は自動的に最新課題の有効期間まで更新されます(送付は1冊です)。有効課題の期間が切れますとPF ニュース送付登録は消去されます。購読の継続を希望される方はフォームにてご登録下さい。

3) 図書館や図書室等

これまで通り寄贈いたします。

4) 物構研評議員、物構研運営協議員、放射光共同利用実験課題審査委員

委員任期中はPF ニュースを送付致します。

5) 加速器奨励会役員・評議委員・賛助会員

これまで通り加速器奨励会事務局より送付致します。

6) PF にメールボックスをお持ちの方

これまで通りメールボックスに配布致します。

宛 先

〒305-0801 茨城県つくば市大穂1-1
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所 放射光研究施設内
PF ニュース編集委員会事務局
TEL: 029-864-5196 FAX: 029-864-2801
E-mail: pf-news@pfqst.kek.jp
URL: http://pfwww.kek.jp/publications/pfnews/

編集後記

本誌はPF ユーザーとPFに興味を持つ全ての方々に、PFの最新情報をタイムリーに発信する役割を持っています。充実した巻末情報、研究会報告に加え、多彩な分野の研究成果など情報量は抜群です。バックナンバーにはこれまでのPFの歩みが綴られ、今号、また新たなPFの履歴が付け加えられます。PF ニュース編集委員として最も喜ばしい事は、出来るだけ多くの方々から本誌に目を通して下さる事です。そのため、興味深い記事の発掘に加え、リズミカルに流し読みできる読み易い文章への校正を心がけております。休憩中にでも、普段目にしない箇所を流し読みしては如何ですか? ウィットに富んだ表現に出くわす面白みがありますし、異なる研究分野の記事の中から思わぬヒントが得られるかも知れません。(Y.J.)

編集委員

委員長 雨宮健太 東京大学大学院理学研究科
副委員長 兵藤一行 物質構造科学研究所
委員 一國伸之 千葉大学工学部
上田和浩 (株)日立製作所日立研究所
小野寛太 物質構造科学研究所
川崎政人 物質構造科学研究所
澤 博 物質構造科学研究所
神保雄次 山形大学大学院理工学研究科

杉山 弘 物質構造科学研究所
高橋良美 物質構造科学研究所(事務局)
長嶋泰之 東京理科大学理学部
永田宏次 東京大学大学院農学生命科学研究科
羽多野忠 東北大学多元物質科学研究所
原 一広 九州大学大学院工学研究院
宮内洋司 物質構造科学研究所